



ひのみやぐら

鶴岡市消防団藤島方面隊広報誌

No.33 平成27年2月発行
発行：鶴岡市消防団藤島方面隊広報委員会

主な記事

- 60周年特別企画：藤島消防団60年のあゆみ
- 鶴岡市消防団藤島方面隊1年のあゆみ
- 平成26年度 本団・藤島方面隊の動き
- 班紹介「上町」「藤の花」
- 女性消防隊員より



18年ぶりに小型ポンプの部で優勝

庄内支部操法大会に出場し、優勝した上荒俣班

藤島消防団 60 年のあゆみ

S 29 12 i

●新しい藤島町の誕生

旧藤島町、東栄村、八栄島村、長沼村の1町3村が合併。

S 29 12 z

●藤島町消防団の結団

藤島町消防団長 斎藤富蔵氏

副団長 渡部俊一氏

副団長 成田市郎氏

副団長 岩浪多治吉氏

編成は東より第1分団（東栄）、第2分団（藤島）、第3分団（八栄島）、第4分団（長沼）とし、4分団30部52班制で組織された。

S 30 i 10

●渡前村消防団の編入

5分団41部60班制に再編。

副団長に、齋藤久三郎氏就任。

S 30 4 27

●第1回春季消防大演習

藤島小学校グラウンドで行われた。

S 31 z 9

●第1回県操法大会

山形県初の操法大会に出場した第2分団第1部（藤島）が、自動車ポンプの部で見事優勝した。

S 33 z 22

●県操法大会自動車ポンプで優勝

山形県操法大会を4ブロックに分け、酒田日和山グラウンドで行われた庄内地区県大会自動車ポンプの部に出場した八色木が見事優勝。



結団当時の春季消防大演習

S 33 12 i

●副団長定数を2名に改正

団長 斎藤富蔵氏

副団長 佐々木佐久太氏

副団長 本間博之氏

S 34 z 29

●県操法大会手引きポンプで優勝

鶴岡公園で行われた庄内地区県大会手引きポンプの部に出場した八色木が見事優勝。

S 36 z 3

●山形県表彰旗授与

S 37 i 10

●団長に佐々木佐久太氏任命

副団長 菅原喜好氏

副団長 板垣良一氏

S 39 z 3

●日本消防協会より表彰旗授与

S 39 z 4 i

●15分団32部60班制に再編

S 39 z 6 16

●新潟地震発生

真昼の大地震となり、町内でも各所で墓石やブロック等の倒壊甚大。総出動し、その復旧に尽力した。

S 40 z 8

●操法田川支部大会手引きポンプで優勝

和名川班が見事優勝。

S 41 z 12

●操法田川支部大会手引きポンプと自動車で優勝

前年度優勝した和名川班が連続優勝を果たし、自動車ポンプの部に出場した渡前班も見事優勝。



日本消防会館において大野会長より授与



山形県表彰旗

S 43 8

●操法田川支部大会自動車で優勝

自動車ポンプの部に出場した渡前班が再び優勝。

S 44 8 7

●藤島川氾濫

集中豪雨で大増水となり床上浸水の家屋が続出。消防団は舟で救援活動を続けた。

S 45 3 3

●消防庁長官表彰授与

消防団最高の名誉である消防庁長官表彰旗が授与された。

S 45 4 15

●団長に菅原喜好氏任命

副団長 板垣良一氏
副団長 太田元也氏

S 45 9 4

●操法県大会が復活

天童市で行われた県大会で小型ポンプの部に出場した谷地興屋班が見事優勝。

S 46 7 16

●藤島川氾濫

集中豪雨で藤島川が氾濫し、東岸の家屋は床上浸水した。消防団は舟で給水、給食活動を行った。

S 47 1

●藤島町消防団出初式挙行

士気の高揚と新年への決意を固めるために出初式を行った。

S 47 10 14

●全国ポンプ操法大会に初出場

県大会で優勝した大川渡班が全国ポンプ操法大会に初出場し、小型ポンプの部で優秀な成績をおさめた。

S 48 4 1

●鶴岡地区消防事務組合発足

S 49 4 9

●4分団15部59班制に再編



藤島川氾濫で救援活動



消防庁長官表彰旗

S 49 10 1

●常備消防藤島分署開署

S 51 4 15

●団長に板垣良一氏任命

副団長 太田元也氏
副団長 丸山昭一氏

S 51 10 29

●酒田大火発生

酒田市で火災が発生し大火の恐れありとの報道に、町長の命を受け自動車ポンプ2台が出動した。

S 52 4 15

●団長に太田元也氏任命

副団長 丸山昭一氏
副団長 栗本惣一郎氏

S 55 1 7

●梯子乗り初披露

江戸消防の伝統を受け継ぐ名人が町を訪れ、団員に伝授し出初式で演技を披露した。

S 57 4 15

●団長に太田幹雄氏任命

副団長 佐藤良蔵氏
副団長 岩浪進氏

S 58 8

●庄内支部操法大会小型ポンプで優勝

小型ポンプの部に出場した上蛸井班が見事優勝。

S 61 3

●梯子乗り、纏振り保存会発足

副団長 鈴木洋一氏

S 61 4 15

●団長に岩浪進氏任命

副団長 池田清氏

S 63 3 9

●自治体消防制度40周年記念式典出場

H 元 7

●消防団広報『ひのみやぐら』第1号発行

H 2 4 15

●団長に池田清氏任命

副団長 横田勝敏氏
副団長 加藤好一氏



昭和後半期の春季消防大演習



梯子乗り

H 2 8 25

●庄内支部操法大会小型ポンプで優勝

小型ポンプの部に出場した下平形班が見事優勝。

●分団旗更新

●日本消防協会表彰旗授与

●団長に横田勝敏氏任命

副団長 加藤好一氏

副団長 斎藤貢一氏

●梯子乗り、纏振り保存会より加賀鳶梯子4丁寄贈

●阪神・淡路大震災発生

午前5時46分、震度7を記録。死者6308人、損壊家屋40万棟以上、火災件数294件の大災害となった。

●庄内支部操法大会小型ポンプで優勝

小型ポンプの部に出場した大川渡班が見事優勝。

●元消防団長、岩浪進氏が叙勲受章

勲六等单光旭日章が贈られた。

●団長に斎藤貢一氏任命

副団長 佐藤吉紀氏

副団長 大沼政雄氏

●元消防副団長、栗本惣一郎氏が叙勲受章

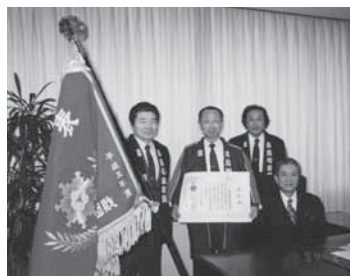
勲七等青色桐葉章が贈られた。

●『ファイヤーエンジェルス』結成

8名の女性消防団員によりスタートした。

●藤島分署救急車運用開始

●消防団旗更新



日本消防協会表彰旗



女性消防団員『ファイヤーエンジェルス』

H 13 2 19

●団長に佐藤吉紀氏任命

副団長 大沼政雄氏

副団長 富樫憲雄氏

●再編プロジェクトチーム発足

●現在の5分団16部56班に再編

団長に佐藤吉紀氏再任

副団長 富樫憲雄氏

副団長 高山与一氏

●県消防学校50周年記念式典

梯子乗り、纏振り保存会が演技披露

●鶴岡地区消防事務組合30周年記念式典

梯子乗り、纏振り保存会が演技披露

●新潟県中越地震発生

午後5時56分、震度7を記録。死者40人、重軽傷者2859人、家屋倒壊約6万棟、建物火災9件の大災害となった。

●藤島町町村合併50周年記念祝賀会

町民体育館で梯子乗り、纏振り保存会が演技披露

●新鶴岡市誕生

鶴岡市、藤島町、羽黒町、櫛引町、温海町、朝日村の1市4町1村の合併に伴い、『鶴岡市藤島消防団』としてスタート。

団長 佐藤吉紀氏

副団長 富樫憲雄氏

副団長 鈴木雅紀氏

●JR羽越本線列車事故発生

19時14分頃、庄内町において、秋田発新潟行き上り特急「いなほ14号」の車両が脱線横転し、死者5人、負傷者32人の大惨事となった。



藤島町町村合併50周年記念式典

H18.4.1

● 団長に佐藤吉紀氏再任

副団長 鈴木雅紀氏

副団長 阿部清二氏

H18.11.3

● 元消防団長、池田清氏が叙勲を受章

瑞宝単光章が贈られた。

H19.4.29

● 消防団長、佐藤吉紀氏が叙勲を受章

36年に渡る消防功勞に対し、藍綬褒章が贈られた。

H19.7.16

● 新潟県中越沖地震発生

午前10時13分、震度6強を記録。死者15人、重軽傷者

2342人、住宅被害約4万2千棟の大災害となった。

H20.3.29

● 鶴岡市藤島消防団解団式

H20.4.1

● 新鶴岡市消防団発足

鶴岡市消防団藤島方面隊として、方面隊長以下507名でスタート。

方面隊長に阿部清二氏任命

副方面隊長 成澤修氏

H20.6.14

● 岩手・宮城内陸地震発生

午前8時43分、震度6強を記録。死者17人、行方不明者6人、重軽傷者426人、住宅被害約3千棟の大災害となった。

60年の歴史と伝統を受け継ぐために

藤島地域の皆様には日頃より消防団へのご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。昭和29年の町村合併により藤島町消防団として発足して60周年の節目を迎えました。

これまで多くの先人の方々が奮励努力して、地域の防災、安心、安全のために永年にわたり歩んで来られた歴史と伝統をかえりみますと、その偉業に心から敬意を払う思いでございます。

H22.4.1

● 方面隊長に成澤修氏任命

副方面隊長 富樫正明氏

H22.3.1

● 藤島分署高規格救急車配備

H23.3.11

● 東日本大震災発生

午後2時46分、震度7を記録。死者15889人、行方不明者2609人重軽傷者6152人、住宅被害約105万4千棟の大災害となった。

H24.4.1

● 方面隊長に富樫正明氏任命

副方面隊長 富樫久弥氏

H25.11.25

● 消防団120年、自治体消防65周年記念大会

防65周年記念大会

東京ドームにて開催

H26.4.1

● 方面隊長に富樫正明氏再任

副方面隊長 成澤正喜氏

H26.8.3

● 庄内支部操法大会小型ポンプで優勝

小型ポンプの部に出場した上荒俣班が見事優勝。18年ぶりの快挙。自動車ポンプの部に出場した東渡前班も5位入賞し藤島方面隊の実力をしらしめた。



消防団120年、自治体消防65周年記念大会

現在、名称は鶴岡市消防団藤島方面隊となりましたが、藤島町消防団の輝かしい歴史と伝統をお手本に地域住民の皆様から信頼される消防団となるべく日頃の訓練に励み、今後益々複雑多様化する災害に適切に対処できる知識と技術の習得に努めてまいります。



これから10年後、20年後も鶴岡市消防団藤島方面隊が更に強い組織であるために、今出来る事を精一杯取り組んで行きたいと思っております。今後とも地域の皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

鶴岡市消防団藤島方面隊長 富樫 正明

鶴岡市消防団藤島方面隊

一年のあゆみ

4/20

初任消防団員
研修会



初任消防団員研修会が藤島体育館で開催され、初任団員21名が参加しました。



鈴木副団長の講話から始まり、藤島分署員・女性消防隊員の指導のもと、3時間にもわたり普通救命講習を実施。午後には、団幹部より訓練礼式や器具操作法の基礎の指導を受けました。また『梯子乗り纏振り』の演技披露と初任団員による体験も行われました。
この研修会で、消防団員として、より一層成長することが期待されます。

5/18

藤島方面隊
春季消防訓練



藤島体育館駐車場を会場に藤島方面隊全団員が参加し、春季消防訓練が開催されました。

指揮者の力強い掛け声により、団員の正確かつ機敏な基礎動作訓練が行われました。
団員は危険が伴う現場では効率かつ安全な行動が要求されるため、基本動作訓練は団体行動の基本であることを改めて認識しました。



7/6

藤島方面隊
操法大会



藤島体育館駐車場を会場に藤島方面隊消防操法大会が開催されました。

爽やかな初夏の日差しの中で、自動車ポンプ1台、小型ポンプ17台が競技に臨みました。

消防操法とは、火災現場で早く、安全、確実な消火活動を行うための基本動作であり、土気、規律、迅速な行動とチームワーク、機械器具への精通と安全確実な動作が求められます。

各班、地域の方々や家族の声援に励めるかのようにな、数カ月前から昼夜を問わず厳しい訓練を重ねてきた成果を遺憾なく披露しました。



藤島方面隊

操法大会結果

◆ポンプ車の部

5・1・1 東渡前

◆小型ポンプの部

優勝

5・3・3 上荒俣

第2位

5・1・4 上藤島

第3位

3・2・4 上中野目

第4位

4・1・4 小中島

第5位

1・1・1 上町

8/3

山形県消防操法庄内支部大会



雲一つない晴天のもと、山形県消防操法庄内支部大会が、三川町の県消防学校で行われました。

庄内地方 2 市 3 町から集まった 16 団体の計 120 人が日ごろの訓練の成果を競い合いました。

藤島方面隊からは自動車ポンプの部に第 5 分団第 1 部第 1 班の東渡前班、小型ポンプの部に第 5 分団第 3 部第 3 班の上荒俣班が出席し、自動車ポンプの部で東



渡前班が 5 位入賞、小型ポンプの部で上荒俣班が優勝と、ダブルで上位入賞を果たしました。

藤島方面隊からの優勝は、平成 8 年の小型ポンプの部以来で、18 年ぶりの快挙となります。

出場した操作員の皆様、大変お疲れ様でした。また、出場班を支え、応援してくださった皆様に感謝を申し上げます。



9/7

藤島地域防災訓練



今年度の総合防災訓練は、分団毎に実施し、そのうち第 3 分団では、鷺畑町内会の協力のもと、町内会役員による火事ぶれを合図に、避難誘導、初期消火訓練、心肺蘇生訓練が行われました。中でも町内会防災担当が実際に消火栓からホースを延長した消火訓練は現役さながらの雄姿を見せてくれました。その後、消防団が中継隊形からの放水、落差のある自然水利から吸管を 2 本結合した水揚げなどの訓練を披露しました。

実施地町内会

- ・ 1 分団 (藤の花)
- ・ 2 分団 (須走)
- ・ 3 分団 (鷺畑)
- ・ 4 分団 (豊畑)
- ・ 5 分団 (和名川・砂塚)



平成 26 年度 本団・藤島方面隊の動き

4月6日	辞令交付式
4月13日	第1回副分団長以上 幹部会
5月16日	鶴岡市消防団入団式
5月18日	指導委員会・水防実行委員会
5月24日	藤島方面隊春季消防訓練
6月8日	鶴岡市消防団春季消防演習
6月14日	指導員研修会 半日講習
6月22日	鶴岡市水防訓練
7月6日	操法審査員講習会
7月19日	藤島方面隊操法大会
8月3日	操法強化訓練
8月31日	山形県消防操法庄内支部大会
9月7日	庄内町防災訓練
9月7日	山形県総合防災訓練
9月7日	藤島地域防災訓練
10月19日	酒田市山林火災防衛訓練
10月25日	ポンプ引渡し式
11月	消防力一斉点検
11月11日	鶴岡市消防出初式

鶴岡市消防団鈴木副団長が褒章受章

平成 26 年秋の褒章で鈴木雅紀氏(小中島)が、永年にわたり消防の発展に大きく寄与したとして藍綬褒章を受章しました。



同氏は、昭和 58 年当時の藤島町消防団に入団。平成 17 年から藤島消防団副団長を務め、平成 20 年から鶴岡市消防団副団長として現在も活躍しています。

おらほの消防団

第1分団第1部第1班
(上町)

班長 佐藤 司

私たちの班は精鋭11名で活動し、地域密着に心掛けています。

3・11の震災以降は、火災だけではなく自然災害への対応も求められています。個々が同じレベルで活動できるように訓練をし、地域貢献に努めていきたいと思っています。



第1分団第2部第3班
(藤の花)

班長 荒木美智也

平成13年に発足し14年目となりました。

今年度は第1分団の防災訓練を当町内会で実施し、沢山の町内会の皆さんに参加していただき、消防団の活動を幅広く知ってもらおう良い機会でありました。まずは、各家庭から火事を起こさないよう、消防団活動に邁進していきたいと思っています。



女性消防隊員より

天神パレードに参加して

5月25日に「鶴岡天神祭」

の「にぎわい天神パレード」に鶴岡市消防本部の方々と鶴岡市消防団女性消防隊で参加させていただきました。

いつも行っている街宣広報とは違い、祭りのにぎわう楽しい雰囲気の中、沿道の方々に防災のしおり等を配りながら「住宅用火災警報器・防災品の紹介・火の取り扱いの注意点」等の火災予防を寸劇を交えながら

呼びかけました。

パレードの間には、消防音楽隊の素晴らしい演奏と共に踊り、沿道の人も一緒に歌や手拍子で盛り上がり、私達も楽しく街宣することが出来ました。

このようなイベントに参加させていただき、少しでも皆さんの中に日々の防災の大切さや対策の仕方が伝わり、力になれたらと改めて思い、今後の活動に繋がっていききたいと思います。

編集後記

今回の「ひのみやぐら」は、先に発行された50周年記念誌を踏襲し、継続性を持たせ作成しました。

編集している中で、諸先輩が努力し、英知を集め築き上げた輝かしい歴史を経て、現在の消防団があることを改めて感じました。

作成するにあたり、貴重な資料、原稿を寄せてくださいました皆様にお礼申し上げます。

阿部 雅弘

編集委員

■ 広報委員長 阿部 雅弘

■ 広報委員

- 高橋 智也・阿部 啓郎
- 菅原 悟・池田 正人
- 石橋 正幸・叶野 哲
- 秋庭 紀幸・成澤 幸太
- 小鷹 武仁・田村 正芳
- 太田 昌男・佐藤 広典
- 小野寺一浩・川村 龍二
- 庄司 裕美・阿部 美代

女性消防隊員募集

地域住民に対し、より一層の防災意識の高揚に一助を！

問合せ
鶴岡市消防本部 警防課
☎ 22-8320